

Press Release (H28/11/16)

**大学生・自治体職員が未来に向かって対話する
第7回「ぎふフューチャーセンター」を開催します
—テーマ：リニア岐阜県駅を活用した観光—**

岐阜大学は、県内自治体（岐阜県、岐阜市、高山市、郡上市）と連携して進める「地（知）の拠点整備事業（大学COC事業）」※の一環として、地域の課題を探りその解決策を考えるための対話の場である「フューチャーセンター」を、毎月1回程度開催しています。

第7回ぎふフューチャーセンターは、岐阜県と共同開催し、2027年に設置が予定されているリニア岐阜県駅を活用した観光をテーマに、学生（岐阜大学、中京学院大学）、自治体職員が意見交換を行います。

つきましては、下記のとおりご案内しますので、取材方よろしくお願いたします。

【 第7回ぎふフューチャーセンター 】

日 時：11月19日（土）12：30～15：00

場 所：中津川市 坂本公民館

中津川市千旦林1197番地の10

テーマ：「リニア岐阜県駅を活用した観光について考える」

参加者：約20名 内訳：岐阜大学学生、中京学院大学学生、自治体職員

主 催：国立大学法人岐阜大学、岐阜県

※詳細は、（2ページ目）のチラシをご覧ください。

<参考>

※岐阜大学の「地（知）の拠点整備事業（大学COC（Center Of Community）事業）」

岐阜大学が県内自治体等と連携し、「地域にとけこむ大学」を目指して行う教育・研究事業。

事業名称 ぎふ清流の国、地×知の拠点創成：地域にとけこむ大学

目 標 地域の諸問題に取り組み、地域社会において存在感のある大学として、地域社会の活性化に貢献する

3つの柱 ①教 育：地域にとけこみ活躍する人材の育成（次世代地域リーダー育成プログラムの展開）

②社会貢献：自治体や地域住民、大学などがともに地域課題について対話する場（フューチャーセンター）の設置

③研 究：地域を志向する研究の推進

【問い合わせ】

岐阜大学地域協学センター（担当 大宮・松原）

電 話：058-293-3877